

オーディオ画面

ラジオ、カセット、CD（コンパクトディスク）の操作ができます。



オーディオ画面のしかた P115

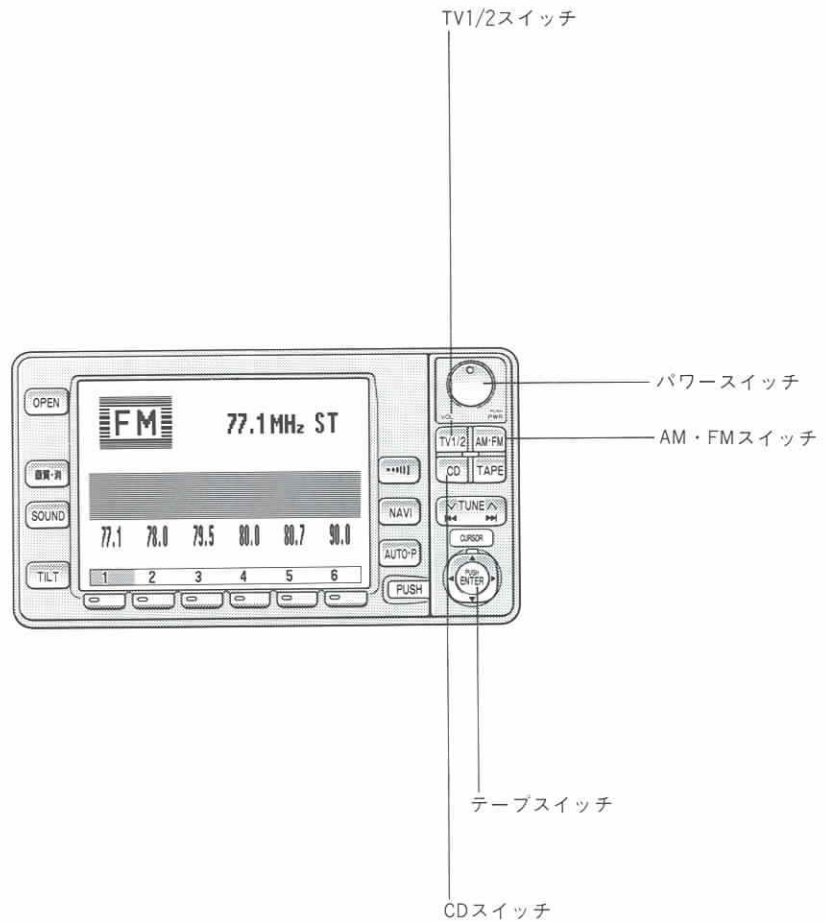
音量、音質調整のしかた P116

ラジオをお聞きになるときは P118

カセットテープをお聞きになるときは P124

CDをお聞きになるときは P130

ラジオ、カセット、CD（コンパクトディスク）の操作ができます。



注意

走行中のオーディオ操作は安全運転に支障がないように十分注意して行ってください。



アドバイス

- ・走行中はディスプレイ部を閉じておいてください。
- ・画面を表示させることで、ディスプレイ部が温かくなることがありますが異常ではありません。
- ・エンジン停止時は、ラジオ、カセットステレオ、CDプレーヤー、テレビ、地図画面を長時間つけたままにしないでください。バッテリーあがりを起こし、エンジンの始動ができなくなります。
- ・安全運転をさまたげないように適度な音量でお聞きください。

オーディオ画面のしかた

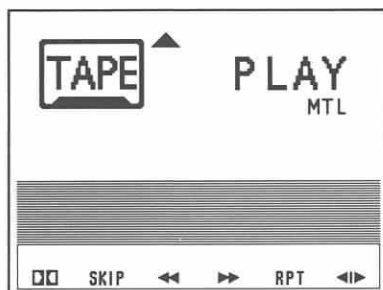
エンジンスイッチがACCまたはONのとき使用できます。

ラジオ、カセット、CD、テレビの電源がはいていないとき



カセットテープをお聞きになっているとき

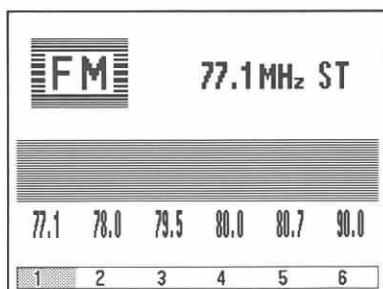
テープスイッチを押します。



操作方法は124ページを参照してください。

ラジオをお聞きになっているとき

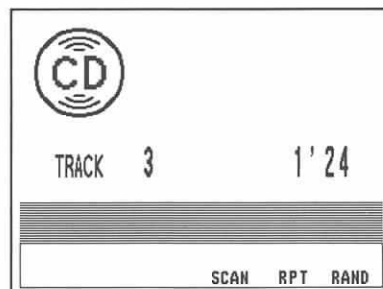
AM・FMスイッチを押します。



操作方法は118ページを参照してください。

CDをお聞きになっているとき

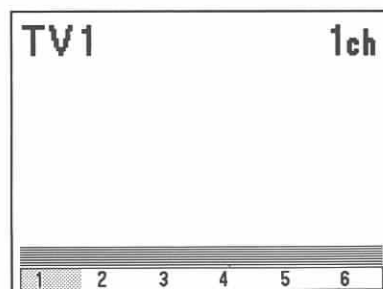
CDスイッチを押します。



操作方法は130ページを参照してください。

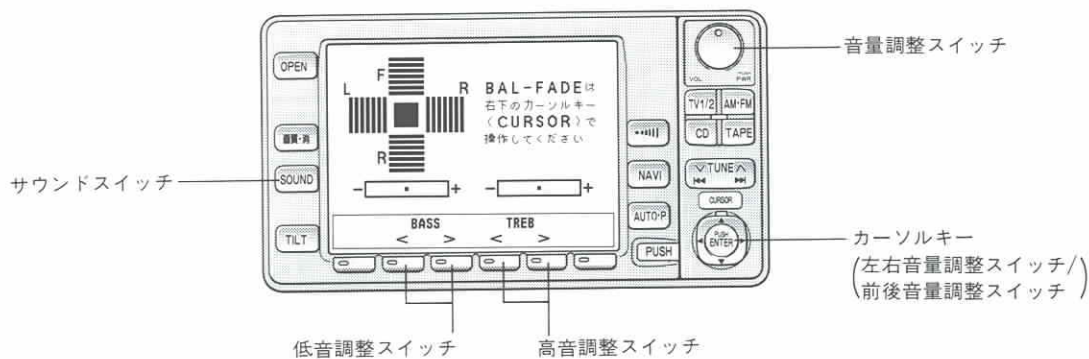
テレビの電源がはいているとき

TV1/2スイッチを押します。



操作方法は137ページを参照してください。

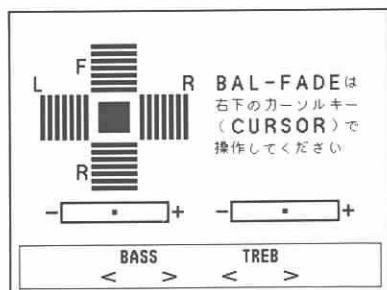
音量、音質調整のしかた



サウンド調整画面のしかた

1 サウンドスイッチを押します。

●サウンド調整画面になります。

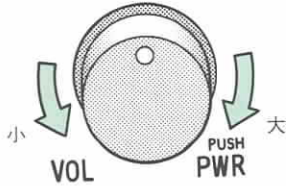


●サウンドスイッチ以外の画面切り替えスイッチを押すと他の画面に切り替わります。

音量調整のしかた

前後音量、左右音量調整はサウンド調整画面のときに調整できます。

音量調整スイッチで



左右音量調整のしかた

カーソルキーで調整できます。

右側を大きくしたいときは▶側を、左側を大きくしたいときは◀側を押します。

左右音量



前後音量調整のしかた

カーソルキーで調整できます。

前側を大きくしたいときは▲側を、うしろ側を大きくしたいときは▼側を押します。

前後音量



音質調整のしかた

サウンド調整画面のときに調整できます。

低音調整スイッチで

低音を

- ・強調したいときは>側
- ・弱めたいときは<側のスイッチを押します。

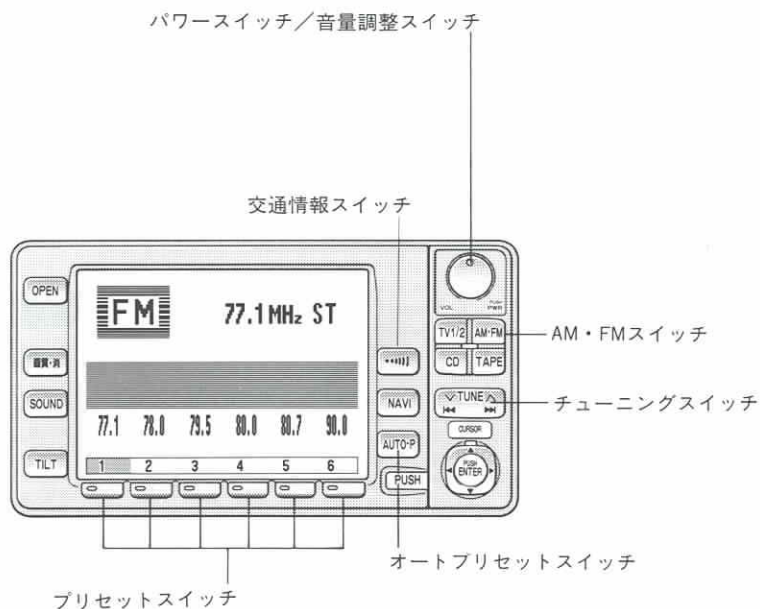
高音調整スイッチで

高音を

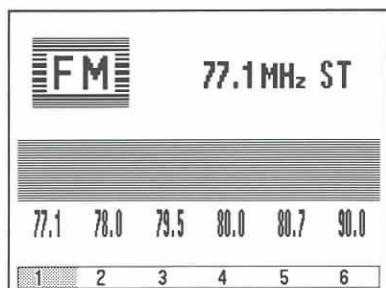
- ・強調したいときは>側
- ・弱めたいときは<側のスイッチを押します。

ラジオをお聞きになるときは

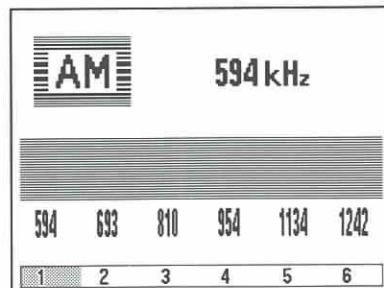
AM・FMスイッチを押します。



FM放送操作画面



AM放送操作画面



ラジオを聞くには

- 1 エンジンスイッチをONまたはACCにします。
- 2 AM・FMスイッチを押して、AM、FM放送の選択をします。
- 3 次のいずれかのスイッチを押して選局します。
 - チューニングスイッチ
 - プリセットスイッチ

ラジオをとめるには

パワースイッチを押します

- もう一度押すと受信されます。

選局をするには

自動選局をするには

チューニングスイッチをピッと音がするまで押し続けます。

- ・高い方へ選局するときは∧側
- ・低い方へ選局するときは∨側
- もう一度押すと解除されます。

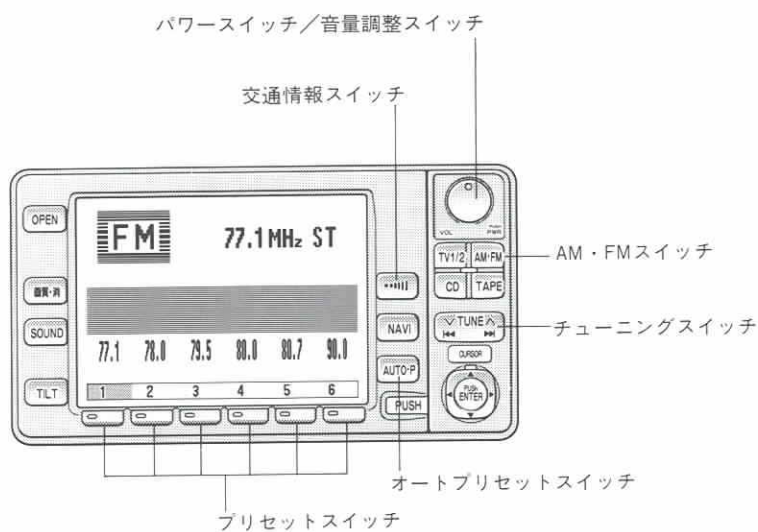
手動選局をするには

チューニングスイッチを軽く押します。

- ・高い方へ選局するときは∧側
- ・低い方へ選局するときは∨側

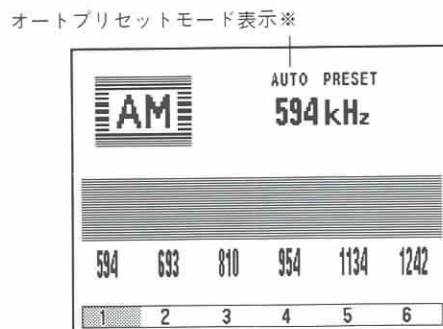
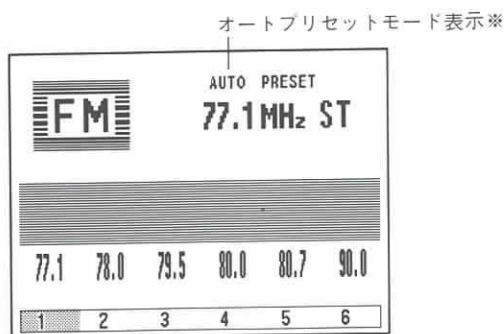


受信電波が弱く自動選局できないときは手動で選局してください。



FM放送操作画面

AM放送操作画面



※オートプリセットモード時に表示されます。

放送局を記憶させるには

マニュアルプリセットモードとオートプリセットモードでそれぞれ独立して6局ずつの放送局を記憶させることができます。

マニュアルプリセットモードについて

次の手順でプリセットスイッチ1～6に放送局を手動で記憶させることができます。

- ① AM・FMスイッチを押して、AM、FM放送の選択をします。
- ② マニュアルプリセットモードになっていることを確認します。(画面にオートプリセットモード表示がでていない状態にします。)
- 画面にオートプリセットモード表示がでているときは、オートプリセットスイッチを押してすぐ手を離します。
- ③ チューニングスイッチで記憶させたい放送局にあわせませす。
- ④ 記憶させたいプリセットスイッチをピッと音がするまで押し続けます。

オートプリセットモードについて

旅先などで放送局の受信周波数がわからないとき、次の手順でプリセットスイッチ1～6に放送局を自動的に記憶させることができます。

- ① AM・FMスイッチを押して、AM、FM放送の選択をします。
- ② オートプリセットスイッチをピッと音がするまで押します。(画面にオートプリセットモード表示がでます。)
- 受信感度の良い放送局を周波数の低い順に6局まで自動的に記憶します。
- 自動で記憶させた周波数を手動で変更するときは、チューニングスイッチで記憶させたい周波数にあわせ、変更させたいプリセットスイッチをピッと音がするまで押し続けます。
- 途中で解除するときは、もう一度押します。
- マニュアルプリセットモードで記憶させた放送局にもどすときは、オートプリセットスイッチを押してすぐ手を離します。



アドバイス

- ・バッテリーとの接続が断れたときには、記憶は消去されます。
- ・受信できる放送局が記憶されると、プリセットスイッチの番号の上にその周波数が表示されます。
- ・受信電波の弱い地域ではオートプリセットできないことがあります。
- ・チューニングスイッチで選択された放送局と、オートプリセットスイッチで記憶した放送局は一致しないことがあります。
- ・オートプリセットスイッチを同じ場所で繰り返し操作しても、受信電波の状態により、記憶される放送局が異なることがあります。
- ・オートプリセットスイッチの操作により放送局を記憶すると、オートプリセットモードで1から6のボタンにあらかじめセットされている放送局の記憶は解除され、オートプリセットスイッチで記憶した放送局に記憶しなおされます。ただし、記憶した放送局が6局未満のときは残りのプリセットスイッチには何も記憶されません。

交通情報を聞くには

交通情報を行っている地域であらかじめセットしてある局が受信できます。

交通情報スイッチを押します。

- もう一度押すと解除され、前の画面にもどります。

交通情報画面



セットするには

チューニングスイッチで記憶させたい交通情報局にあわせます。

交通情報スイッチをピッと音がするまで押し続けます。



アドバイス

バッテリーとの接続が断たれたときは1620kHzになります。



アドバイス

新車時には1620kHzにセットしてあります。

ラジオ放送の電波について

カーラジオの受信は、アンテナの位置が刻々とかわるため電波の強さがかわったり、障害物や電車、信号機などの影響により最良な受信状態を維持することが困難な場合もあります。

アンテナについて

アンテナは、リヤウインドウガラスに埋め込まれています。

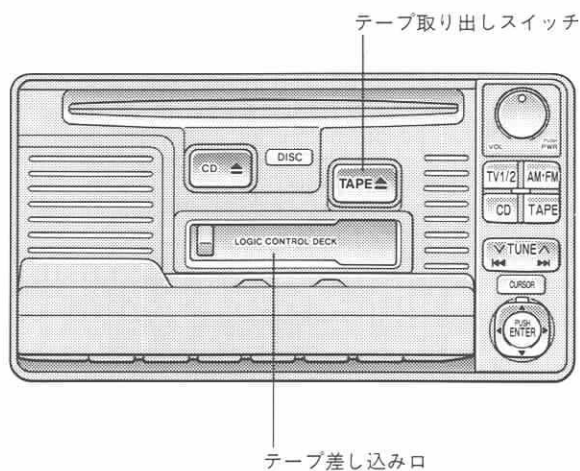
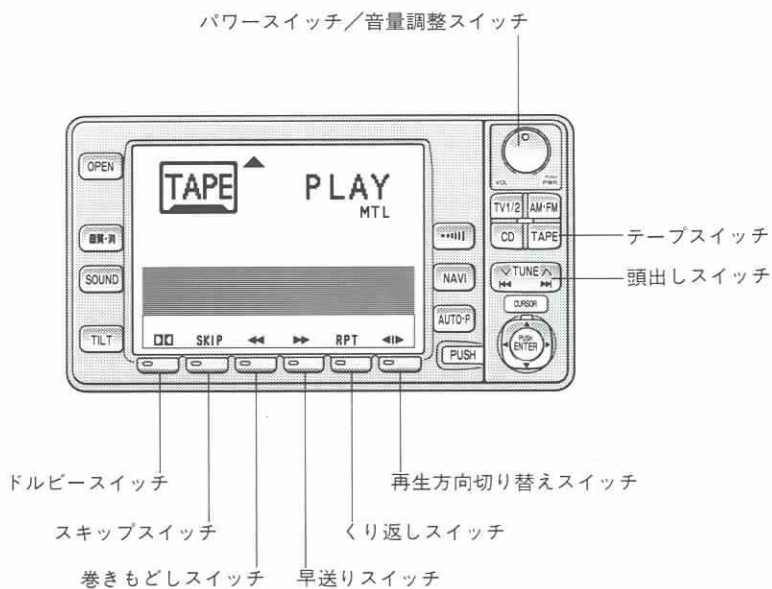


アドバイス

アンテナ入りガラス（室内側）の清掃は湿った布で線にそって軽くふいてください。ガラスクリーナーなどは、アンテナをいためますので使用をさけてください。

カセットテープをお聞きになるときは

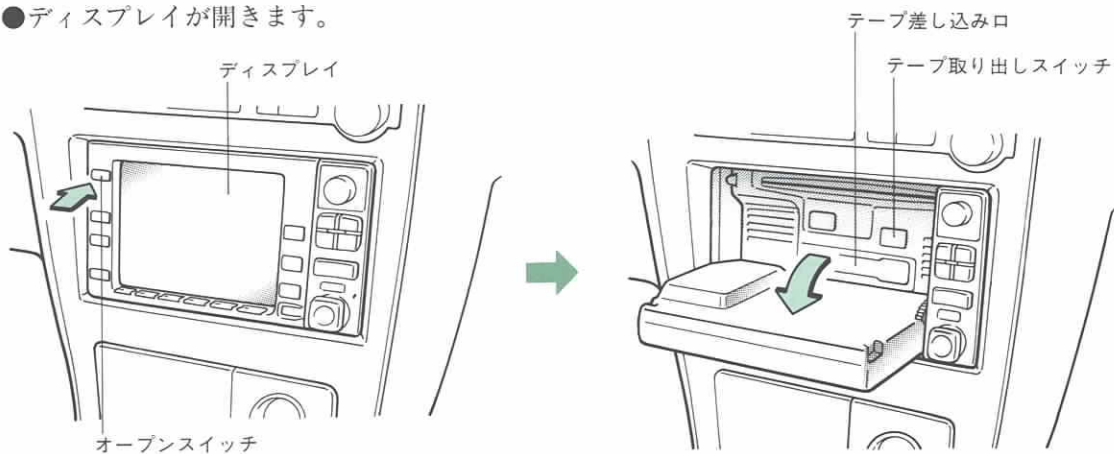
テープスイッチを押します。



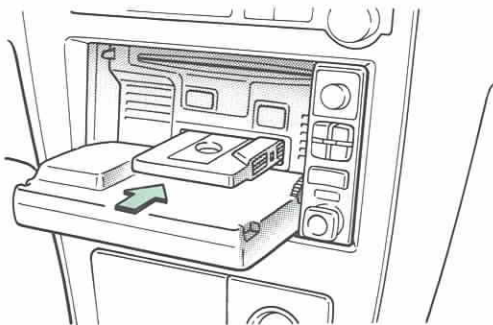
テープの差し込みかたと取り出しかた

テープを差し込むには

- ① オープンスイッチを押します。
 - ディスプレイが開きます。



- ② テープ差し込み口にテープを差し込みます。



- ③ ディスプレイを閉じます。



ディスプレイを開けたとき、ディスプレイ上にコップや缶などを置かないでください。

注意



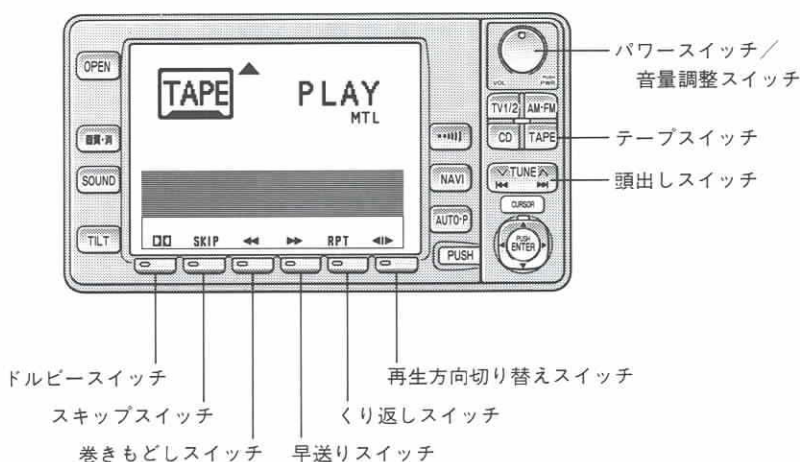
テープを取り出すには

- ① オープンスイッチを押します。
 - ディスプレイが開きます。
- ② テープ取り出しスイッチを押します。
 - テープが自動的に押し出されます。
- ③ ディスプレイを閉じます。



チルト状態のとき、オープンスイッチを押してもディスプレイは開けられません。

アドバイス



テープを聞くには

- 1 エンジンスイッチをONまたはACCにします。
- 2 テープ差し込み口にテープを差し込みます。
●テープが差し込まれているときは、テープスイッチを押します。

テープを止めるには

パワースイッチを押します。
●もう一度押すと再生されます。

ドルビーNRについて

ドルビーNRで録音されたテープを使用するときはドルビースイッチを押します。
●もう一度押すと解除されます。
※ドルビーノイズリダクションはドルビーラポラトリーズライセンスングコーポレーションからの実施権に基づき製造されています。
ドルビー、DOLBYおよびダブルD記号 は、ドルビーラポラトリーズライセンスングコーポレーションの登録商標です。

テープの再生方向をかえたいときは

再生方向切り替えスイッチを押します。

早送り、巻きもどしをするときは

- 早送りするときは早送りスイッチ
 - 巻きもどすときは巻きもどしスイッチを押します。
- 解除するときはもう一度押すか、テープスイッチを押します。

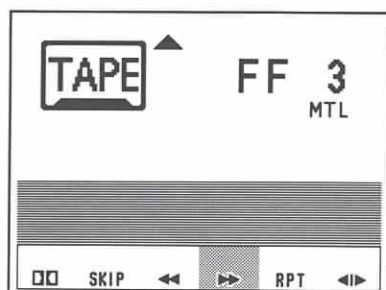
頭出しをするには（自動選曲）

いまお聞きになっている曲の前後9曲の中から希望曲の頭出しができます。

頭出しをしたい曲までの曲数だけ（3曲目の場合は3回）頭出しスイッチを押します。

- ・早送りするときは ►► 側
- ・巻きもどすときは ◀◀ 側

●巻きもどしのときは、いまお聞きになっている曲も曲数に含まれます。



解除するときはテープスイッチを押します。



アドバイス

次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約3秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき

同じ曲を繰り返して聞きたいときは

くり返しスイッチを押します。

●もう一度押すと解除されます。



アドバイス

次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約3秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき

無音部分を飛ばして聞くには

スキップスイッチを押します。

●もう一度押すと解除されます。



アドバイス

次の場合は正常に作動しないことがあります。

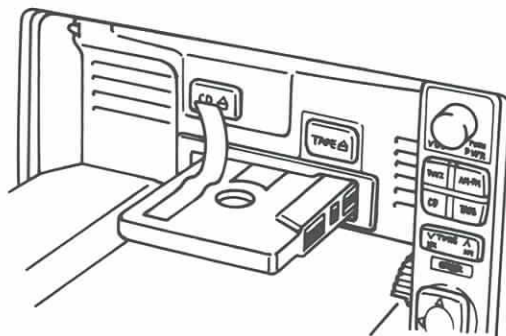
- 曲と曲の間の無音部分が約15秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき
- 曲の始めと終わりが明確でないとき

カセットテープについて



注意

- ラベルがはがれかけていたり、ネームテープが貼ってあるカセットテープを使用しないでください。回転不良やカセットテープを取り出せなくなるおそれがあります。



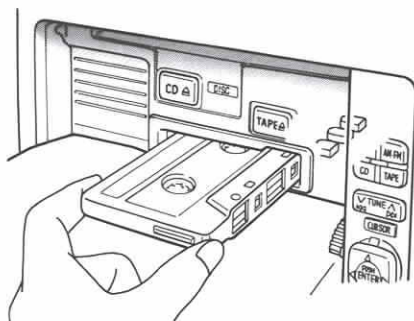
- カセットテープは90分以下用のものをご使用ください。90分をこえる長時間用テープはテープの厚さが非常に薄いため、カセットデッキに巻き込むおそれがあります。
- カセットテープは、直射日光をさけて保管してください。テープがひずみ使用できなくなるおそれがあります。



- カセットデッキにオイルをぬったり、金属や磁石をテープ差し込み口にいたりしないでください。カセットデッキの故障の原因になります。

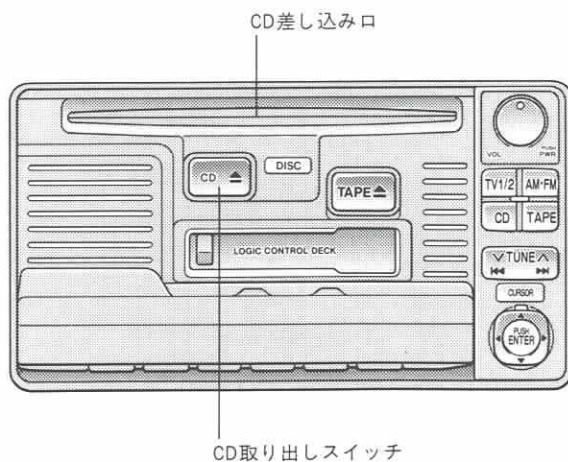
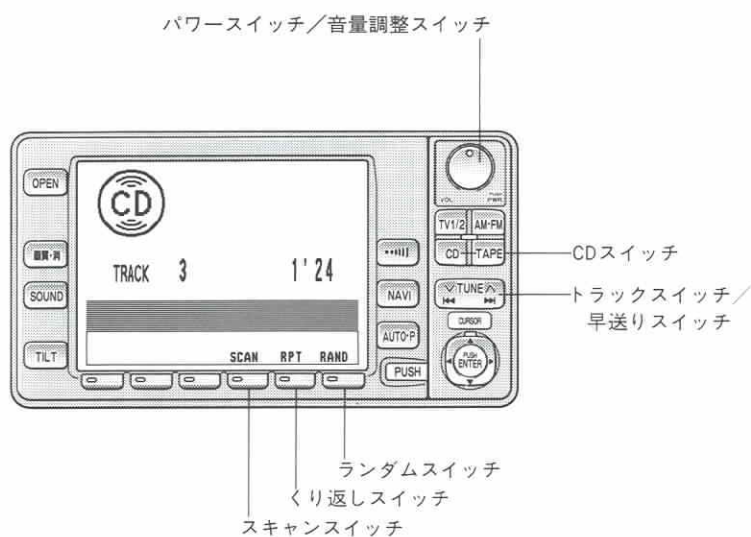
カセットデッキについて

- ヘッド周辺部（ヘッド、キャプスタン、ピンチローラー）はよごれやすいので1ヵ月に1回程度は市販のクリーニングテープでクリーニングしてください。



CDをお聞きになるときは

CDスイッチを押します。



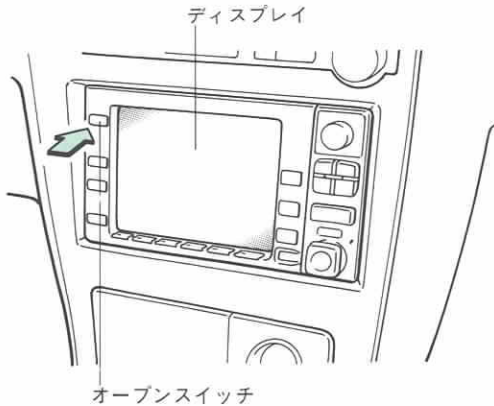
※販売店装着オプションのCDチェンジャーを接続し、操作することもできます。
詳しくは、トヨタ販売店にご相談ください。

CDの差し込みかたと取り出しかた

CDを差し込むには

- ① オープンスイッチを押します

● ディスプレイが開きます。



- ② CD差し込み口にCDを差し込みます。



- ③ ディスプレイを閉じます。

CDを取り出すには

- ① オープンスイッチを押します。

● ディスプレイが開きます。

- ② CD取り出しスイッチを押します。

● CDが自動的に押し出されます。

● 押し出されたCDを約10秒間放置すると、CDは自動的に引き込まれます。

- ③ ディスプレイを閉じます。

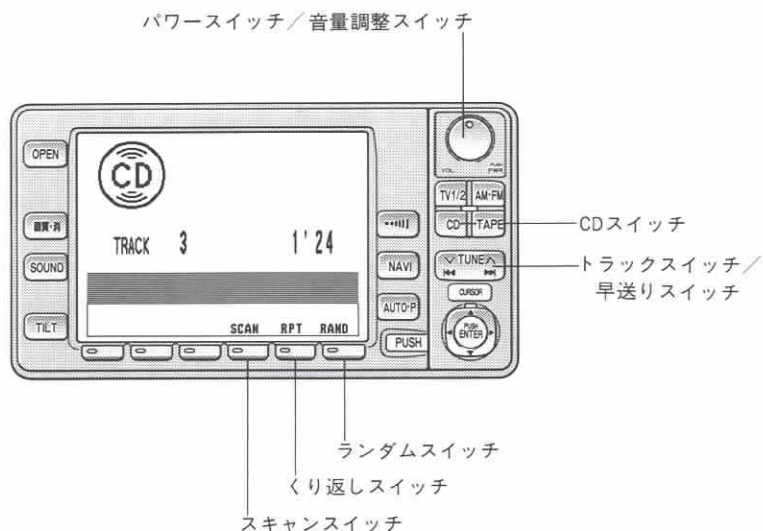


チルト状態のとき、オープンスイッチを押してもディスプレイは開けられません。



注意

CD取り出しスイッチを押してCDが押し出されたときに、ディスプレイを閉じないでください。CDを傷つけるおそれがあります。



CDを聞くには

- 1 エンジンスイッチをONまたはACCにします。
- 2 CD差し込み口にCDを差し込みます。
 - ・CDが差し込まれているときは、CDスイッチを押します。
 - ・8 cmCDを聞くときはアダプターを使用せずにCDを聞くことができます。

早送りするとき

早送りスイッチをピッと音がするまで押します。

- うしろにあるときは▶▶側
 - 前にあるときは◀◀側
- 手を離すと、その位置から再生を始めます。

CDを止めるには

パワースイッチを押します。

- もう一度押すと再生されます。

スキャンスイッチについて

曲の始めの部分を約10秒間つぎつぎに再生します。

- 1 スキャンスイッチを押します。
- 2 希望曲になったらもう一度スキャンスイッチを押します。
 - その曲の再生を続けます。

頭出しをするには

トラックスイッチを押して希望の曲番を選びます。

- うしろにあるときは△側
- 前にあるときは▽側

ランダムスイッチについて

CDの中からランダムに選曲し、再生します。
ランダムスイッチを押します。

- もう一度押すと解除されます。

同じ曲を繰り返して聞くには

くり返しスイッチを押します。

- もう一度押すと解除されます。



処 置

プレーヤー内部を保護するため、異常が生じたときは自動的にプレーヤーの機能が停止します。
画面にでたメッセージにしたがって操作しても機能が停止しているときは、トヨタ販売店で点検を受けてください。



注 意

8 cmCDを使用するときはアダプターを使用しないでください。CDを取り出せなくなるおそれがあります。

CDの上手な使い方

- このプレーヤーは、下のマークのついたCD以外は使用できません。

COMPACT
disc
DIGITAL AUDIO



注意

8 cmCDを使用するときはアダプターを使用しないでください。CDを取り出せなくなるおそれがあります。

- 寒いときや雨降りのときは、車内のガラスが曇るように、プレーヤー内部にも露（水滴）が生ずることがあります。この場合、音がとんだり、再生が停止したりしますので、しばらくの間、換気または除湿してからご使用ください。
- 悪路走行などで激しく振動した場合、音とびをすることがあります。



注意

CDは直射日光をさけて保管してください。CDがそり、使用できなくなるおそれがあります。

